

まちのわだい

8月5日、町立写真美術館において「出雲の風土と幻想芸術の世界を語る」と題して俳優の佐野史郎氏、小泉八雲曾孫の小泉凡氏、明治学院大学教授の巖谷國士氏を招いて座談会が開催されました。

これは、現在美術館で開催している「つゆのひとしずく〜小泉八雲と植田正治〜」を記念して行われ、当日は事前に申込みをした多数の参加者が3名の話に聞き入っていました。

植田氏の偉大さを再認識

～写真美術館座談会開催～



植田氏の写真について熱く語る3名

気持ちを新たに大人の仲間入り

～平成18年度成人式～

8月15日、鬼の館ホールにおいて、伯耆町成人式が開催されました。約130名の新成人が式典に参加し旧友や懐かしい先生と記念撮影や思い出話に花を咲かせていました。また、式典終了後には鳥取大学助教授高塚人志氏を講師に迎え「そばにいる人からよろこばれる喜び」という演題で講演会が開催され、人とのコミュニケーションの大切さを学びました。



なつかしい先生との再会

原始的な生活を体験

～三世代交流原始生活体験キャンプ～

8月2日から4日までの3日間、日野町にある鶴の池キャンプ場において三世代交流原始生活体験キャンプが開催され町内の小学生が参加をしました。キャンプ中では3日間自分を使用する食器づくりや原始の火おこし、うどんづくりや山菜採取など原始的な生活を老人クラブの会員など大人の指導をうけながら行い、貴重な体験をすることが出来ました。



食器づくりを習う児童

音頭にあわせて

～第43回きしもと豊年盆踊り花火大会～

8月15日、岸本中学校グラウンドにおいてきしもと豊年盆踊り花火大会が開催されました。この日は太鼓の演奏や踊り、小学生による銭太鼓、豪華賞品が当たるお楽しみ抽選会、打ち上げ花火が行われました。当日は多くの方が盆踊りに参加し、音頭にあわせて踊りました。



音頭にあわせて踊ります

迫力満点の花火に感激

～フェスティバル・ディア・マスミズ～

7月29日、榎水高原でフェスティバル・ディア・マスミズが開催されました。当日の盆踊り大会では、来場者が参加しての一般踊りもあり、参加者に景品が当たるなどの催しもありました。また、2、200発の花火大会では、間近で打ちあがる迫力満点の花火に、拍手が沸き起こっていました。



景品が当たり喜ぶ子供

高齢者・身障者を体験

～車椅子等疑似体験教室～

8月7日、岸本保健福祉センターにおいて小中学生を対象とした車椅子・高齢者疑似体験教室が開かれました。これは小中学生に車椅子に乗ることを体験したり、体におもいやサポートによって体の間接を固定したりして高齢者の立場にたってみるといった体験をしました。参加者はなかなか指が曲がらない状態で財布から小銭を出そうとすると、床に落ちたりしてしまいました。今回の体験を通じて高齢者や身障者への接し方を学びました。



慎重にお茶を注ぎます。

熱戦が繰り広げられました

～第2回伯耆町野球大会(岸本地区大会)～

8月13日、14日に総合スポーツ公園野球場をメイン会場として第2回伯耆町野球大会(岸本地区大会)が開催されました。一部・二部とわかれてそれぞれ12チームの参加があり、熱戦が繰り広げられました。結果は次の通りです。

選手にエールを

～全日本トライアスロン皆生大会～

7月16日、米子市皆生において第26回全日本トライアスロン皆生大会が開催されました。伯耆町でも写真美術館前にエイドステーションを設けて選手にエールを送りました。ボランティアに参加していただきました皆さん、ありがとうございました。また本町から出場した選手の結果については次のとおりです。

- 門戸栄介さん 321位
- 森脇大介さん 545位
- 武田直人さん 549位
- 中島秀人さん 307位
- 藪澤 哲さん 343位



写真美術館前の様子

(一部) ※参加12チーム		優勝	こしき
準優勝		駅前	
第3位		丸山	
第3位		殿河内	
最優秀選手賞		若槻 達也(こしき)	
敢闘賞		泉 武志(駅前)	
(二部) ※参加12チーム(棄権1チーム)		打撃賞	角井 学(こしき11打数5安打)
優勝		真野	
準優勝		田園町	
第3位		番原	
第3位		吉長	
最優秀選手賞		熊野林龍哉(真野)	
敢闘賞		井畑 雄三(田園町)	
打撃賞		下村 達也(真野8打数5安打)	